フィンランド語: 重箱の隅⑥ 受動は「受け身」である

「フィンランド語との対話―吉田欣吾」 https://yoshidakingo.com/



参考資料

Hakulinen, Auli, Maria Vilkuna, Riitta Korhonen, Vesa Koivisto, Tarja Riitta Heinonen ja Irja Alho. 2005. Iso suomen kielioppi. Suomalaisen kirjallisuuden seura. 1254-1281.

(Ison suomen kieliopin verkkoversio.

[https://scripta.kotus.fi/visk/etusivu.php])



yksipersoonainen passiivi 「単一人称受動」(「重箱の隅⑤」)

- ①複数1人称として
 - Me käydään heti kotona.= Me käymme heti kotona.
 - 私たちはすぐに家へ行ってくる。
- ②命令法の複数1人称として(「~しよう」) Lähdetään heti kotiin!
 - すぐに家へ出かけよう。
- ③单一人称受動
 - Miten aitoa suomalaista ruokaa valmistetaan?
 - 本物のフィンランド料理はどのように作(られ)るのか。

さまざまな受動

- ●yksipersoonainen passiivi「単一人称受動」 主語がない ⇒ 人称変化はしない
- ●monipersoonainen passiivi「多人称受動」
 muutospassiivi「変化受動」
 tilapassiivi「状態受動」
 johdospassiivi「派生接辞受動」
 主語がある ⇒ 人称変化する



puhua「話す」の受動形一覧

●現在形:puhutaan

●過去形:puhuttiin

●条件法現在形:puhuttaisiin

●可能法現在形:puhuttaneen

●現在完了形:on puhuttu

●過去完了形:oli puhuttu

●条件法完了形:olisi puhuttu

●可能法完了形:lienee puhuttu

●現在分詞:puhuttava

●過去分詞:puhuttu



変化受動(1)

●tulla/joutua + 受動分詞の変格

Tulin jätetyksi.

〔jätetyksi [変格] < jätetty [受動過去分詞] < jättää〕 「私は取り残された(捨てられた)。」

Jouduin (ilkeän poliisin) kuulusteltavaksi.

〔kuulusteltavaksi < kuulusteltava 〔受動現在分詞〕

< kuulustella)

「私は(意地悪な警官に)聴取されることになった。」

変化受動(2)

●tulla/joutua + 動作主(行為者)分詞の変格 Jouduimme sateen yllättämäksi.

```
「我々は雨が驚かすものとなった」)。
```



「フィンランド語文法:上級⑫」から

●受動過去分詞の変格(tehdyksi)、あるいは分格 (tehtyä)がtullaと結びつくと「意図せず…してし まう」といった意味になる。主語に相当するものを 表現するときには属格になる。

Tuli valvotuksi/valvottua koko yön.

「徹夜をしてしまった。」

Sinun tuli tehdyksi/tehtyä suuri virhe.

「君は大きな過ちを犯してしまった。



状態受動(1)

● olla + 受動分詞の様格・主格・分格

Ravintola on suljettuna.

〔suljettuna [様格] < suljettu [受動過去分詞] < sulkea〕 レストランは閉じられている。

Tietokone on korjattavana.

〔korjattavana 〔様格〕 < korjattava 〔受動現在分詞〕 < korjata〕

コンピュータは修理に出されている。

(「コンピュータは修理される状態にある。」)

状態受動(2)

● olla + 動作主(行為者)分詞の様格・主格・分格 Nimi on isoisän ehdottama.

〔ehdottama [動作主分詞・主格〕 < ehdottaa〕 その名前は祖父により提案されたものだ。 (「その名前は祖父の提案したものだ。」)



受動完了形と状態受動(1)

Kello on varastettu.

- ①受動現在完了形 「その時計は盗まれた」 (誰かが時計を盗んだ)
- ②状態受動

「その時計は盗まれたものだ」 (違法に入手されたものだ)



受動完了形と状態受動(2)

Kello on varastettu.

①受動現在完了形の否定

Kelloa ei ole varastettu.

「その時計は盗まれてはいない」

②状態受動の否定

Kello ei ole varastettu.

「その時計は盗まれたものではない」

受動完了形と状態受動(3)

Kello on varastettu.

①受動現在完了形で「時計」が複数 Kellot on varastettu.

「それらの時計は盗まれた」

②状態受動で「時計」が複数

Kellot ovat varastettuja.

「それらの時計は盗まれたものだ」

「受け身」の意味合いをもつ他の表現

●olla/jäädä + MA不定詞(第3不定詞)欠格 Huone on siivoamatta.

「部屋は掃除されていない。」

⇔ Huone on siivottu. 「部屋は掃除されている。」 Kirja jäi lukematta.

「本は読まれないままになった。」

⇔ Kirja tuli luetuksi. 「本は読まれた。」



派生接辞受動(1)

●「語彙力をのばす③」であつかった-U-の音を 含む接辞は「受け身」の意味をもつ場合がある。

Vaari kaataa puut.「祖父は木々を切り倒す。」

⇒ Puut kaatuvat.

「木々は倒れる/倒される。」

Hän hoitaa asian.「彼がその件を処理する。」

⇒ Asia hoituu. 「その件は処理される。 ♪

派生接辞受動(2)

En ole kääntänyt kirjaa suomeksi.

「私はその本をフィンランド語に訳していない。」

⇒ Kirja ei ole kääntynyt suomeksi.

「その本はフィンランド語に訳されていない。」

Olen unohtanut asian.

「私はその件を忘れていた。」

⇒ Asia on (minulta) unohtunut.

「その件は(私から)忘れられていた。」

結論

- ●「重箱の隅⑤」で扱ったフィンランド語の受動形(「単一人称受動」)は「受け身」、つまり「~される」という意味を表すための形ではない。
- ●今回扱った「多人称受動」は主語によって人称変化し、「受け身」、つまり「~される」という意味を表すと考えられる。